

明るく元気の出る町

広報

ひがしゆり

HIGASHIYURI

平成7年6月1日発行・毎月1日 編集・発行 / 秋田県東由利町役場企画課

東由利町

1995

6
NO.483

モウ太くんは、みんなの人気者
(黄桜まつり、関連記事8~9面)



▲意見を述べる自治会長さん

被表彰者一覧

(敬称略) 彰》▽宿自治会長 小野清幸 《十年連
続納期内完納特別 表彰》▽蔵納稅貯
蓄組合▽祝沢納稅貯
蓄組合 《九年連
続納期内完納特別 表彰》▽五海保納
稅貯蓄組合 《七年
連續納期内完納
特別表彰》▽奥ケ
沢納稅貯蓄組合
《六年連續納期內
完納特別表彰》▽
新町納稅貯蓄組合
《五年連續納期內



宿自治会の小野会長が功労表彰

平成7年度 自治会長会議

30自治会から 新会長が出席

町と地域とのパイプ役を担う自治会長さんが、地域の課題や意見などを話し合う「平成七年度自治会長会議」が四月二十五日、有鄰館で行われました。会議には新年度で役員改選されたこともあり、出席した六十二自治会のうち三十一自治会から新しい自治会長さんが出席しました。

引き続き、阿部幸悦町長が「明るく元気の出る町」を基本に、①長寿社会と共に寿ぐ町づくり、②山紫水明の里づくり、③魅力ある産業の振興、④将来を担う後継者育成の四

このあと、町からの連絡事項を役場の担当課長が説明したあと、懇談会・意見交換に移り、事前に取りまとめられた要望事項のうち、全町的に

共通する項目について町が回答し、その他の要望については、文書で自治会長あてに通知する事としました。また、多くの自治会から、道路、水路の改修、ゴミ対策など日々ごろ話し合われている身近な問題、要望が出され、活発な意見交換となりました。

道路、水路、ゴミ対策に要望

農業委員に4氏を推薦

第三回議会臨時会が五月一日に招集され、平成七年度一般会計補正予算案など七議案を原案どおり可決しました。

算は、専決処分の四百九十万円を含む一千四百十一万五千円を追加し、総額を四十五億

六千八百二十三万円とするものです。主なものは▽融雪災害復旧費四百九十万円▽地すべり災害復旧費四百四十万円▽退職手当組合特別負担金四百十一万円となっています。

また、任期満了による議会推薦の農業委員には、次の四

氏を推薦しました。（敬称略）
▽小松慎一（高戸屋・七七歳・
新）▽渡辺幹夫（田代・四五
歳・新）▽遠藤正輝（館西・
四八歳・新）▽小松茂穂（新
町・四〇歳・新）

改選後初の農業委員会が五月九日、役場会議室で行われ、会長に鈴木和夫氏（沼・四三歳）、同職務代理者に小野邦一氏（宿・五一歳）を選任しました。

会の円滑な運営、農業の振興発展に寄与されています。

同職務代理者に選任された小野氏は現在二期目。これまで任意設置の農業振興部会長を務められたなど主に後継者対策に尽力されています。

会議には、選挙で選ばれた
十人、議会、JA東由利、由

利農業共済組合からの推薦委員六人の十
六人の新委員が出席しました。会長、同
職務代理者を選任し、議席を抽選で
決定、新体制を整えました。

会長に鈴木和夫氏を再選

同職務代理者には小野邦一氏

鈴木氏は現在五期目。平成元年五月から会長職務代理者に就任し、平成三年五月から会長を務められ、



▲5月9日に行われた農業委員会

町の人々は終戦の日（昭和二十年八月十五日）を、

どのような生活と感慨の中で迎えたものでしょうか。また、そこを起点とした暮らしの実態はどのようなものだったのでしょうか。

『応募の宛て先』 東由利町老
方 東由利町役場企画課。FAXによる場合は0184(69)2526まで。応募原稿は返却しません。

困難の時代を語り継ごう

「わたしと終戦」原稿募集

者
『応募内容』体験記、私の終戦前後。一般論は避け、その人をとりまく事象中心に一、〇〇字（四〇〇字詰め原稿用紙一枚半）程度。なお応募原稿に基づき、取材にうかがうこともあります。

議事録や学校沿革史に戦時協力・終局状況がどう扱われているか、戦後の混乱期・統制経済や供出と役場のかかわり、当時の農林業、商工業、通貨、児童生徒をとりまく教育事情、村の生活文化が語られます。問い合わせは役場企画課

とりまく事象中心に一、〇〇字（四〇〇字詰め原稿用紙一枚半）程度。なお応募原稿に基づき、取材にうかがうこともあります。

『応募の締め切り』七月十日（月）。

議事録や学校沿革史に戦時協力・終局状況がどう扱われているか。戦後の混乱期統制経済や供出と役場のかかわり、当時の農林業、商工業、通貨、児童生徒をとりまく教育事情、村の生活文化が語られます。問い合わせは役場企画課 1384(69)21

東京東由利会総会

町民謡
同好会

ワラビ、漬物に舌づつみ
東由利音頭を披露



▲東由利音頭を披露する町民謡同好会

本町出身者で首都圏在住の方で組織されている東京東由利会（遠藤二郎会長、会員二八名）の総会が五月二十一日、東京都の北区赤羽会館で行われ、会員など約一四〇人が出席しました。今回の総会には、町民謡同好会が出席し東由利音頭を披露しました。

同会は、昭和三七年に「東由利村出身者の集い」として会員九六人で発足。平成四年には三〇周年を迎える、会員数も二〇〇人を超える大きな会として活動しています。

当団は、最初に町民謡同好

会が東由利音頭など一〇曲の民謡を披露。中でも、ふるさとの四季を歌い上げた東由利音頭には会場内から盛大な拍手が送られました。

総会の議案審議終了後に阿部幸悦町長、阿部剛議会議長、小松順之助教育委員長、阿部和雄JA東由利代表理事組合長が近況を報告。この中で阿部町長は「昨年は、合併四〇年、町制施行二〇周年、国道107号奥ヶ沢工区の完成、七年ぶりの豊作など記憶に残る一年であった。今、町では産業、観光などあらゆる面での核となる活性化拠点施設を整備している。今年十一月には温泉、食事施設などのオープンを予定しており、

阿部町長は「昨年は、合併四〇年、町制施行二〇周年、国道107号奥ヶ沢工区の完成、七年ぶりの豊作など記憶に残る一年であった。今、町では産業、観光などあらゆる面での核となる活性化拠点施設を整備している。今年十一月には温泉、食事施設などのオープンを予定しており、

東由利を県内外に広くPRし、町を訪れる人をいかにして滞在させるかを考えながら施策を進めていく。当団には、あらゆる面で応援をいただき感謝している。今後も町民はもとより、町出身者の方々が誇りをもてる町になるよう努力して行きたい」と東由利会への益々の支援をお願いしました。

その後の懇親会では、町が直送した取れたてのワラビやJA東由利の協力による漬物が大好評。会員らは「これこそが東京では味わうことの出来ないふるさとの味。とてもおいしい」と満足そうでした。また、同級生や地区毎に思い出話に花を咲かせたり、民謡同好会の生演奏で気持ちよく歌う人も見られ、近年にない盛り上がりを見せています。



▲あいさつをする阿部町長



▲町から送られた資料を真剣にながめる会員

町長 阿部 幸悦

日記

東由利音頭に拍手、喝采

五月二十一日に東京都北区赤羽会館で平成七年度の東京東由利会総会が開かれました。阿部議長はじめ三人の副委員長、小松教育委員長、阿部JA東由利組合長、それに遠藤真吉会長をはじめとする民謡同好会員七人の皆さんと一緒に参加させていただきました。

一ヶ月程前、東京東由利会から平成七年度総会の御案内があり、その際に『合併四十一年・町制施行二十周年を記念して作ったあの「東由利音頭』

を「生」で聞きたい」という強い要望が出され、何とかならないものだろうかという相談がありました。「東由利音頭」は、東京東由利会幹部の皆様にもわざわざご出席を願つた昨年十一月の記念祝賀会で初公開されました。その後、「大変よい曲であった」ことが会員の皆さんの中に入り、できれば東京でも聞きたいということでありました。私たちも予定しておらないことでした

ので、町議会にも相談し、町民

謡同好会にお願いして今回の状況になったのであります。

町民謡同好会の出番は総会が始まる前の一時間で、杉野文子さんが「東由利音頭」を唄い、木島トキ子さんが同好会振り付けの踊りを披露してのオープニングでした。「八塩黄桜ほどよく咲いて・」いい唄声であります。その後は、次々と会場一杯に唄や踊りを披露して戴きました。会員の方はプロ級の腕前であります。ヤンヤの大喝采であります。定例会議、町政報告と続き直会に入つても民謡のリクエストがあるたびに大活

躍をして戴きました。同好会の皆さんには田植えの真っ盛りでもあり夜行で行つて夜行で帰るという強行軍をお願いしました。心から感謝を申し上げます。

東由利会の皆さんからいろいろ故郷東由利に対する思いをお聞かせ戴きました。いま町に住む人、町外から思ひ寄せせる人、それぞれが一体となつて町は存在するものだと、今回もしみじみ感じたのあります。皆さんのがれの思いをこれから課題にしたいと思います。



▲「おれにもくれないか」ラビ、漬物は大人気



▲「久しぶり~」酒と共に会話も弾みます



◀受付はいつも大忙し



飲むにつれ自慢の「のど」を披露する人も



いたるところで 同・級・会





▲バケツリレーをする婦人消防隊

月二十三日、蔵地区で行われ、町消防団員や地区住民など三百人余りが参加し、消防車など二十五台が出動しました。この訓練は、消防団員の技術の向上や地区住民の防火に対する考え方をしっかりと持つてもらおうと毎年この時期に行

春恒例の大防災訓練が四月二十三日、蔵地区で行われ、（児童手当が支給されない厚生年金加入者や公務員で前年の収入が一定額に満たない人）



▲消火活動はスピードがポイント

蔵地区で
大火防止訓練

住宅密集地での大火を想定

われているものです。

と共に実践ながらの消火、救急活動が展開されました。

また、飛火による二次火災の想定は、蔵神明社付近で行われ、現実の火災発生を想像させるような物々しい雰囲気となりました。

およそ一時間にわたる訓練が終了した後は、全員で地区内をパレードし、地区住民に火災予防を呼びかけました。

はい、
役場



子供の健やかな成長を願つて

月額5千円～1万円の手当

が会社を退職して厚生年金の資格がなくなった場合も受給事由消滅届の提出が必要です。届けを出さずに受給している

と、被用者でなくなつた月の翌月以降の手当を返還しなければならない場合もありますので注意が必要です。

なお、手当の額は、第一子、第二子が月額五千円、第三子以降が月額一万円で、三歳の誕生日の属する月分まで支給されます。主な手続きは次のとおりです。

▽出生、転入などにより新たに受給資格が生じた場合↓（認定請求書）▽他の市町村に住所が変わったとき 前の市町村へ→（受給事由消滅届）

現況届は6月20日まで



児童手当を受給している方は、毎年六月二〇日まで児童の養育状況などを報告することになっています。提出先は、町民課窓口です。

新しい市町村へ→（認定請求書）▽子供が生まれたことなどで手当の額が増えるとき↓（額改定請求書）▽対象児童が少くなり減額される場合↓（額改定届）▽受給者のかたが会社を退職したとき↓（受給事由消滅届）

株式会社
黄桜の里



▲提出された5議案を満場一致で可決した創立総会

株式会社「黄桜の里」の定款によると同社は、町が建設を進めている黄桜温泉「湯楽里（ゆらり）」、お食事処「やしら」として、お食事処「やしら」の販売、スポーツイベント、演劇、コンサート、講演会等の企画立案、将来に向けた宿泊施設の経営などが盛り込まれています。

施設利用料金（消費税込み）

△入浴料

区分	入浴料金
大人	1日(500円)、90分(350円)
小人(小学生)	1日(300円)、90分(200円)
貸タオルセット	(フェイスタオル、バスタオル)150円

△休憩及び室料

区分	利用単位	利用料金
大広間	大人	一人一日
	小人	一人一日
中広間	4時間まで	3,000円
個室	大	1室4時間まで
	中	タ
洋室	タ	2,000円
カラオケ室	1室2時間まで	2,000円

社長に阿部幸悦町長を選任

6月1日から業務開始

株式会社「黄桜の里」創立総会が五月二十日、有鄰館で行われ、取締役七人、監査役二人を決定するとともにその後の取締役会で社長に阿部幸悦町長を選任しました。

同社は、町最初の第三セクターの会社として二月二十八日、設立発起人の阿部町長が発行株式二千八百株、内、町で二千六百株を引き受けるこ

とを決定。残り一百株は、J.A東由利百株、町商工会千株、羽後交通株式会社二十株としたほか、七十株を一般公募することにしました。四月十九日には、一般株主を抽選で決定し会社創立に向けて準備が進められました。

創立総会には、七十四人の株主（本人三十二人、委任状四十一人）が出席。会社創立

とを決定。残り一百株は、J.A東由利百株、町商工会千株、羽後交通株式会社二十株としたほか、七十株を一般公募することにしました。四月十九日には、一般株主を抽選で決定し会社創立に向けて準備が進められました。

創立総会には、七十四人の株主（本人三十二人、委任状四十一人）が出席。会社創立

とを決定。残り一百株は、J.A東由利百株、町商工会千株、羽後交通株式会社二十株としたほか、七十株を一般公募することにしました。四月十九日には、一般株主を抽選で決定し会社創立に向けて準備が進められました。

創立総会には、七十四人の株主（本人三十二人、委任状四十一人）が出席。会社創立

「湯楽里」、「やしお」、「黄桜の里」を管理

黄桜温泉

お食事処

道の駅

株式会社「黄桜の里」の定款によると同社は、町が建設を進めている黄桜温泉「湯楽里（ゆらり）」、お食事処「やしら」として、お食事処「やしら」の販売、スポーツイベント、演劇、コンサート、講演会等の企画立案、将来に向けた宿泊施設の経営などが盛り込まれています。

「湯楽里」と「やしお」は九月末の施設完成に向け、順調に工事が進められています。現在は温泉の引湯工事と施設の内部工事が行

いとおり決まり、このほかに、入浴では十回券（五千円）

もあります。利用時間は午前九時から午後九時まで。休館日は毎月第一、第三月曜日。

道の駅は、トイレと休憩所がおおむね完成、今後は駐車場

の募集、接遇などの社員研修を行った後、十一月九日に施設オープンを予定しています。

同社では、七月上旬に社員

の正社員二十人、パート十人程度でスタートする考えを説明しました。引き続き行われた取締役会では、総会で選任された七人の取締役と一人の監査役が出席。代表取締役に阿部町長を専務取締役に小松久男助役を選任しました。

史上最高 3万2千人でにぎわう



▲5月6日～21日まで観桜会が行われた八塩いこいの森



▲出店付近は人どおりが絶えない



◆きれいですネ湖上花火

「県内最終の観桜会」として好評を得ている黄桜まつりが五月十三、十四日に八塩いこいの森で行われました。今年は、観桜会を五月六日から二十一日までの十六日間とし、期間中の入場者はこれまでで最高の三万二千人を記録、特に黄桜まつり期間中は二万四千人が訪れ、駐車場が一杯となり石高集落まで自動車の列が続く盛況ぶりでした。土、日曜日に営業を行っているペダルボートは、観桜会期間中に約二百組が利用し、ほとんどフル稼働の状態。利用者からは「ボートに乗りながらの花見も最高」と大好評でした。

黄桜まつりメインイベントの湖上花火は、十三日の午後八時から行われ、スタートマイクをはじめ、湖の中に花火を投げ込んで行う文字どおりの湖上花火に大きな歓声が上がっていました。十四日には、氷片を湖上に投げ込んで波の数を競う波っこ立て選手権、東由利凧の会主催の凧揚げ大会、二キロ、四キロ、九キロで健脚を競う健康ウォークマラソンなどのイベントや町民謡同好会、八塩芸能俱楽部、プロ歌手の岬英二さんを招いての黄桜演芸会が行われました。

主催した町観光協会では、「桜の開花が予定より早まったため、まつり時にきれいな黄桜を見てもらえなくて残念。新聞等のPRもあり県内各地からこれまでで最高の入り込み客となつた。来年以降は駐車場やトイレの充実が課題」と話しています。

東由利
BIG EVENT

第11回黄桜まつり



ペダルボートが大好評



◀熱唱するプロ歌手の岬英一さん
会場からは大きな拍手



▲黄桜演芸会の会場には多くの人がつめかけた



**花見酒は
最高！**



◀童心にかえつて楽しんだ
波っこ立て選手権



▲駐車場は14日の昼ころでこの状態



▲お兄ちゃん、この凧も揚げて

入賞者一覧（3位まで）

（敬称略）

▼第8回健康ウォークマラソン

《小学校男子》①佐藤恵人（道川）②長谷山雄太（八塩）③遠藤信二（高瀬）《同女子》①宮川瞳（白山）②畠山薰（八塩）③佐藤裕美（新山）《中学校男子》①宮川拓也（大森）②小松輝臣（東由利）③浅田隆行（同）《同女子》①小松由佳（同）②佐藤美喜子（同）③佐藤郁絵（同）《一般男子・4km》①佐藤実（本荘市）②遠藤和幸（西目高校）③鈴木健悦（雄物川町）《同・9km》①佐貫要（仁賀保町）②佐々木直人（西目町）③片桐修（本荘市）《一般女子》①遠藤美和子（小倉）②鈴木ルリ子（雄物川町）《壮年男子》①石川邦男（本荘市）②茂木伸也（矢島町）③佐藤友也（本荘市）《親子ペア》①柳橋繁、拓斗（西目町）②藤原次補、衣理菜（雄物川町）③畠山和枝、淳（石高）《親子3代トリム》①小野一、富雄、沙也佳（蔵新田）



▼第3回凧揚げ大会

【個人賞】①《黄桜賞》渡部信（横手市）②《観光賞》小西孝蔵（同）③《丹助凧賞》伊東隆（蔵新田）【団体賞】①横手凧の会②由利本荘凧の会③本荘凧の会

足腰の強い子牛育成

朴ノ木沢放牧場が開牧



▲伸び伸びと草を食む子牛たち

十一日に開牧し、ホルスタイン種十二頭、ジャージー種六頭、黒毛和種一頭の十九頭が放牧されました。

牛の放牧は「自然の中で十分な粗飼料を確保し、足腰の強い牛を育てよう」と毎年この時期に行われているもので、十一月上旬まで行われます。

当日は、体重、体高、胸囲の計測を行い、まわりの柵に牛を触れさせ電流が流れていることを覚えさせた後、牧場内に牛を放しました。

今年黒毛和種一頭を放牧した下通の佐藤巳紀男さんは「粗飼料の不足から放牧することにした。よい牛に育つてほしい」と期待を寄せていました。

牛の放牧は「自然の中で十分な粗飼料を確保し、足腰の強い牛を育てよう」と毎年この時期に行われているもので、十一月上旬まで行われます。

牛の放牧は「自然の中で十分な粗飼料を確保し、足腰の強い牛を育てよう」と毎年この時期に行われているもので、十一月上旬まで行われます。

優良従業員など表彰

町商工会通常総会



▲有鄰館で行われた通常総会

町商工会（大沼武且会長）の通常総会が五月十日、有鄰館で行われ、これまで長年役員を務めてきた二人と優良従業員十一人を表彰しました。

被表彰者は次のとおりです。
（敬称略）
《役員表彰》▽故小松久隆（前副会長）▽伊東トクミ（前理事）《優良従業員・町長表彰》▽工藤栄治郎（株）佐藤組▽小野和子（有老方産業）《同・町商工会長表彰》▽工藤辰也（有東幸自動車）▽大日向勝子（株）トーホク秋田工場▽遠藤富喜子（同）▽小松俊太郎（秋田ルビコン株）▽横山昌喜（同）▽佐藤範男（同）▽畠山由美子（同）▽佐藤富美子（同）▽工藤昭義（株）トーホク秋田工場



▲受賞を喜ぶ関係者

高瀬小に秋田営林局長賞

県学校緑化コンクール

平成六年度県学校緑化コン

クールの表彰式（県植樹祭式典）が五月十七日、上小阿仁

村で行われ、高瀬小が秋田営

林局長賞を受賞しました。

同小では、サルビア、マリー

ゴールドなど十種類以上の花、約一万株を花壇や中庭などに植栽しています。ビニールハ

ウスを利用して種を蒔いて苗

を作つて植栽、除草などの管

理を主に六年生が担当し、P

T A、地域の人々が支えてき

ました。

平成六年には、花壇を使って「団結」の花文字を作つたり、一人一鉢運動を行うなど、恵まれた環境を生かして、学校と地域が一体となつた環境整備を進めていることが、審査員から高い評価を得たものです。

交通安全活動推進委員に 小野松雄さんを委嘱



小野松雄さん
本荘地区地域安全活

動推進委員に藏新田の小野松雄さんが委嘱されました。

同委員の仕事は、交通安全の相談活動や運動の援助、交通状況調査などで、任期は平成九年三月までの一年間です。気軽にご相談を。



▲本荘地区安全運転管理者協会が町内をパレードし、交通安全をPR（5月19日）



温泉で交流深める

なでしこの会管外研修

「家中にこもりがちな六十五歳以上の一人暮らしの方に、いろいろな人と交流してもらおう」と結成された「なでしこの会」の管外研修が五月十九日、山内村で行われました。



▲筏の大杉の前で記念撮影

研修には二十六人が出席、この内二人が初めて参加しました。幹が十二ドルもある筏の大杉を見学した後、南郷夢温泉「共林荘」で温泉に入りながら交流を深めました。

事務局の町社会福祉協議会では、「年一回の研修を楽しみにしている会員が多い。秋の研修では、地元の黄桜温泉「湯楽里」のオープンにあわせて交流を深めたい」としています。



▲田植えを楽しむ子どもたち

五月二十日には、全校児童がサツマイモを植えた後、学年別にミニトマト、ナス、ピーマンなどを植えました。また、四、五、六年生は農家の指導のもと、裸足で田んぼに入り慣れない手つきで田植え。服を泥だらけにしながらも楽しそくに作業を行ってきました。

この日植えられた作物は、授業の中で使われたり、十一月の収穫感謝祭で利用されることになっています。

五月二十日には、全校児童がサツマイモを植えた後、学年別にミニトマト、ナス、ピーマンなどを植えました。また、四、五、六年生は農家の指導のもと、裸足で田んぼに入り慣れない手つきで田植え。服を泥だらけにしながらも楽しそくに作業を行ってきました。

同小の学校農園では、サツマイモやモチ米などを栽培しているほか、学年別に花きや野菜を栽培しています。

五月二十日には、全校児童がサツマイモを植えた後、学年別にミニトマト、ナス、ピーマンなどを植えました。また、四、五、六年生は農家の指導のもと、裸足で田んぼに入り慣れない手つきで田植え。服を泥だらけにしながらも楽しそくに作業を行ってきました。

五月二十日には、全校児童がサツマイモを植えた後、学年別にミニトマト、ナス、ピーマンなどを植えました。また、四、五、六年生は農家の指導のもと、裸足で田んぼに入り慣れない手つきで田植え。服を泥だらけにしながらも楽しそくに作業を行ってきました。

田植えって楽しいね

大琴小で農作業体験

町老連総会

大潟八郎さんがボランティア

町老連総会



▲大潟八郎ショーに会場内は笑いの渦

♥愛の献血

ありがとうございました

5月23日（敬称略）

佐藤富美子	高橋ゆき子	寅田たづ子
小松聖子	高橋孝紀	
阿部弘章	小松和弘	
畠山美喜子	佐々木征子	

400cc

小玉雅之 小松正二

佐藤栄夫 鈴木徳之

佐々木寿幸 佐々木雅廣

佐藤一裕 阿部豪

佐々木信幸 畠山忠志

小松吉子 高橋重保

高橋稔 小野浩市

高橋和幸 遠藤雅晴

小松健 柴田和尋

遠藤卓哉 畠山明

佐藤嘉明 小松信記

高橋紀悦 鈴木博

小松紀悦 鈴木博

高橋高澤 小野嘉幸

高橋高橋 小松嘉幸

高橋小松 小松嘉幸

高橋佐藤 小松嘉幸

高橋小野 小松嘉幸

高橋千葉久美子

高橋木島 小笠原美喜

高橋木島 木島弥生

高橋工藤 明美

高橋遠藤 遠藤静

高橋小野 小野吉則

高橋小松 小松秀和

高橋大庭 和子

高橋小松 小松五緒子

高橋大庭 大庭和子

高橋高橋 高橋由喜江

佐藤佐藤 佐藤ミツ子

大場大場 里美

阿部阿部 阿部由起子

長谷山友子



▲桜のあとはツツジが満開の八塩いこいの森

HIGASHIYURI 東由利の話題 TOPICS

町の宝もの

37

さけ滝（領界滝）下舟木

郷と下村郷（杉森字地域を除く）が矢島領となため、ここが境界となつたものです。

滝の下に「大山祇神」と刻まれた高さ約一メートルの自然石があつて、部落では山の神として祀っています。滝は往来する人の憩いの場として利用されました。

写真の滝は舟木と畠村の境にあつて、地元では通称さけ滝と呼んでいますが、

藩制時代の六郷藩（本庄領）と生駒藩（矢島領）との境界にした滝なのです。

寛永十七年（一六四〇）、

讃岐十七万石の生駒高俊がお家騒動で矢島一万石に左せんされ、その五年後、本荘六郷領と矢島生駒領の間で一部村替えが行われ、それまで六郷領であった玉米



（文・畠山昭二）

二玉八寸^{1.5m}までの枝の切り落としを繰り返して、節が材の中心部に小さく巻き込むようにします。実施は十月から三月が適期とされています。②間伐▼立木の枝が重なり合う二十年生位から間伐（間引き）を始めます。間伐の基準は、三千本植栽の六十年伐期の場合、伐期本数八百本を目標に、二十年生から五十年生の間に五回位間伐をします。

原木市場のスギ丸太をみると、通直で無節の年輪幅が揃っている丸太が高い価値で取引されています。このような良質材は、枝打ちや間伐の保育管理によって得られます。

①枝打ち▼枝打ちの基準は、丸太の生産目標によつて異なります。直径四十センチ以上の中・大径材生産では、枝打ちを胸高直径九センチ位の十年生から始めて三十年生までの間に、枝下四寸ないし

「心がけ ひとつでのびる 歯の命」

～県8020運動推進の標語より～

本庄保健所では、毎年管内の三歳児歯科健診結果をまとめています。東由利町は、平成五年度に引き続き六年度も虫歯のある子供の割合が管内平均を下回っていました。管内平均は七人に一人で、当町は六人に一人の割合でした。また、町の特徴的なところは、たとえ虫歯になっていても、重症な虫歯のある子供の割合が金浦町に次いで少ないということです。さらに、虫歯の治療率は管内一です。これは、普段から子供の虫歯予防に心がけ、たとえ虫歯になつて

下回っていました。管内平均は七人に一人で、当町は六人に一人の割合でした。また、町の特徴的なところは、たとえ虫歯になっていても、重症な虫歯のある子供の割合が金浦町に次いで少ないということです。さらに、虫歯の治療率は管内一です。これは、普段から子供の虫歯予防に心がけ、たとえ虫歯になつて

がき習慣を身につけ、歯垢を取り除きましよう②歯につきやすいおやつを摂り過ぎないようにし、時間と量を決めて食べましょう③バランス良く食物繊維に富んだ食事を多く摂るように心がけましょう④すすんで歯の定期検診を受けましょう。

（本庄保健所
佐藤真紀子さん）

の
けんこう

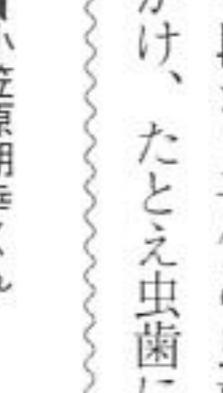
虫歯 なんて
ないもーん

1歳6ヶ月
健診より

▲阿部ひかるちゃん
(大琴・寿夫さん長男)



▲小笠原朋幸くん
(藏新田・豊和さん二男)



▲伊東 友樹くん
(横渡・寛さん長男)



▲畠山 淳奈ちゃん
(大琴・敏則さん長女)



▲高橋 葵ちゃん
(五海保・一心さん長女)



▲高橋 真那ちゃん
(久保・時夫さん長女)



▲高橋 遥くん
(島山・葵さん二男)



▲高橋 遥くん
(新町・茂穂さん二女)



▲高橋 遥くん
(大日向・梓さん三女)



▲高橋 翼くん
(山崎・良浩さん長男)



▲高橋 翼くん
(大日向・梓さん三女)



▲高橋 翼くん
(山崎・良浩さん長男)



▲高橋 翼くん
(大日向・梓さん三女)



▲高橋 翼くん
(山崎・良浩さん長男)



▲高橋 翼くん
(大日向・梓さん三女)



▲高橋 翼くん
(山崎・良浩さん長男)



▲高橋 翼くん
(大日向・梓さん三女)



▲高橋 翼くん
(山崎・良浩さん長男)



▲高橋 翼くん
(大日向・梓さん三女)



▲高橋 翼くん
(山崎・良浩さん長男)



▲高橋 翼くん
(大日向・梓さん三女)



▲高橋 翼くん
(山崎・良浩さん長男)



▲高橋 翼くん
(大日向・梓さん三女)



▲高橋 翼くん
(山崎・良浩さん長男)



▲高橋 翼くん
(大日向・梓さん三女)



▲高橋 翼くん
(山崎・良浩さん長男)



▲高橋 翼くん
(大日向・梓さん三女)



▲高橋 翼くん
(山崎・良浩さん長男)



▲高橋 翼くん
(大日向・梓さん三女)



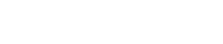
▲高橋 翼くん
(山崎・良浩さん長男)



▲高橋 翼くん
(大日向・梓さん三女)



▲高橋 翼くん
(山崎・良浩さん長男)



▲高橋 翼くん
(大日向・梓さん三女)



▲高橋 翼くん
(山崎・良浩さん長男)



▲高橋 翼くん
(大日向・梓さん三女)

▲高橋 翼くん
(山崎・良浩さん長男)

天気は快晴

親子で流したさわやかな汗

八塩、高瀬、大琴の3小学校の大運動会が4月29日、それぞれのグラウンドで行われました。当日は、快晴に恵まれ絶好の運動会日和。親子でさわやかな汗を流し、たのしい一日を過ごしました。

それぞれの運動会をスナップでどうぞ。

(写真は、各小学校で撮影していただきました)



▲お父さん、お母さんが早朝からグラウンド整備



▲堂々の入場行進



▲仲良しグループの仮装フォークダンス



◀あとはお願ひ!



八塩小

◀がんばれ、あともう少しだ



▲ヤッター、ついにゴールイン



◀「ワッショイ! ワッショイ!」



▲「おれについてこい!」と言わんばかりに小野優くんが指揮をとった鼓笛演奏



▲応援合戦にも熱がはいる



▲玉いれはみんな一生懸命



▲お母さんと力をあわせてがんばりました



▲1年生にとっては初めての運動会、みんな全力疾走

いきいき、クローズアップ



わが家のアトリエ

「四月頃から歩くようになり、天気のよい日の散歩がとてもお気に入り。食べ物の好き嫌いもなくとても元気です。明るい素直な子になつてほしい」とお母さんの美香さん。

横渡・阿部麗奈ちゃん
(H.6・4・17日生まれ)

お父さん・勝幸さん
お母さん・美香さん

長谷山広美さん
(田代・19歳)

スリッシュ



秋田ルビコン勤務
血液型・A型

★ステキな写真盾が当たる★ 広報クイズ

先月号の応募者はわずか二人。どんどん応募してね

問 5月1日から役場の電話が各課直通になりました。広報ひがしゆり担当の企画課は何番?

- ①69-2110 ②69-2113 ③69-2221
(ヒントは先月号にあり)

▼官製はがきに答え、応募者の住所・氏名・年齢・身近な話題など、なんでも結構ですので、書いてお出しください。▼宛先／東由利町老方 東由利町役場広報係宛▼締切／6月15日(当日消印有効) ▼

全問正解者の中から抽選で5人の方に写真盾をプレゼント。

▼先月の正解は①「年金係」でした。ちょっと難しかったのか応募してくれたのはわずか2人。全員が正解でしたので、写真盾をプレゼントします。△小笠原慶蔵さん(横渡) △小笠原テル子さん(同)。応募ありがとうございました。

昨年は小型コンデンサの製造を担当、今年四月からは機械修理を担当しています。「機械のトラブルが発生したときは大変。担当していません。今年で二年目を迎えてます。

「友達がほとんど地元に就職していることもあります。都会への就職は考えなかった。自宅から通える職場を選んだ」と話す広美さん。高校卒業と同時に秋田ルビコン株式会社に勤務し、今年で二年目を迎えてます。

仕事を覚えるのが精一杯なので忙しい毎日」と話す彼。午後十時から午前七時までの夜勤もある三交替勤務のため生活が不規則になりますが、「体調もよく、順調です。夜勤はちょっと頑張っています」と意欲十分。

高校の頃から自動車に興味を持ち始め、今では車大好き人間。車が汚くなるのが嫌なので、暇があれば磨いています。新車も購入したし、ドライブが楽しみと話す彼は、家にいるより友達と遊んでいることが多いという行動派。楽しい毎日を過ごしています。

「自分は、あまり怒ったりしないおだやかな性格。とにかくやさしい人間です」と自己PRしてくれた広美さんでした。次は、同じ職場の同級生、遠藤貴浩くんにリレーします。

高齢の草履片々花見酒
久々の顔々農夫の花むしろ
成婚の鐘の音のせて風薰る
鳶や野に口笛をととのわす
雪渓を背負いて岳の八重桜
畦こえて叱られどうし田堀牛
母の日や香華手向けて妻も老ゆ
汝が宿は蘆原古川行々子
風薰る豆蒔く嫁の薄化粧

東由利の文芸
せせらぎ句会(五月句会)

小松慶治郎(高戸屋)
小松徳藏(湯出野)
小松順之助(中通)
阿部澄子(中通)
嵯峨義之(中通)
阿部俊子(横渡)
大庭喜右衛門(舟木)
小松忠正(下通)
工藤武雄(山崎通)

雪型の鳥海山に種蒔翁
村社詩の散策若葉道
拓墳碑父ほうふつと翁草
新樹光表札もなく仮住居
新緑の森に重なる鳥の声
青田風ペダルかるやか通学路
来て見れば新緑の匂い我が家にも
親しさや裏口に届く初蕨
校長を借り出す過疎の運動会
新緑の八塩うつして波しづか
あかつきの光あつまる白椿

佐藤正義(湯出野)
菊地常作(湯出野)
小野貞子(藏新田)
小笠原トミ(藏新田)
小笠原亮子(藏新田)
阿部ナミ(藏新田)
小野石蕗子(上里)
遠藤トミ子(小倉)
獄石レイ(五海保)
高橋ヒデ子(横渡)
小松正昭(家ノ下)

みんな集まれ！タウン



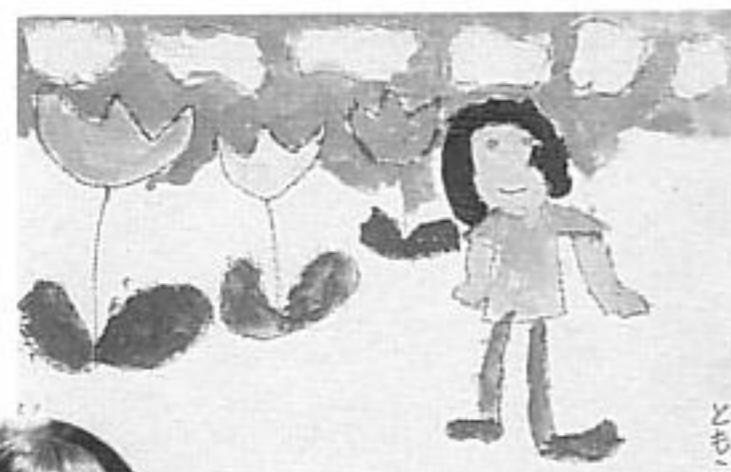
永慶保育園

おのゆうたくん
(藏新田)



ながぬましようまくん
(新町)

ぼくの絵 わたしの絵



おのともこちゃん
(上里)



あさだまりなちゃん
(大琴)

アレン先生の英会話教室

★★★★★ 国際英会話クラス

Vol. 15 June (6月)



ジョン イズ マッチ ナイサー イン アキタ ザン イン ミネソタ

Art : June is much nicer in Akita than in Minnesota.

(6月は、ミネソタより秋田の方が過ごしやすいよ)

ホワイ イズ ザツ

Megumi : Why is that?

(それはなぜですか?)

イン ジュン ザ モスキートス アー テリブル イン ミネソタ

Art : In June, the mosquitos are terrible in Minnesota.

(ミネソタの6月は蚊がものすごいですよ)

バット ザ モスキートス ゴー アウエイ イン ジュライ アンド オウガスト ライト

Megumi : But the mosquitos go away in July and August, right?

(でも、7、8月になると蚊がいなくなるんでしょう?)

イエス アンド ウィー ハブ ア クール アンド サニー サマー

Art : Yes, and we have a cool and sunny summer.

(はいそうです。そして涼しくて晴れの日が多い夏が来ます。)

ハイスクール○ 日記

これまで、
そしてこれから



下郷分校バドミントン部主将
阿部江美子さん

バドミントンを始めた三年目の春が来た。今思うとあつという間の部活動だった。入部したての頃は毎日が筋トレで苦しかったが、今はそれ以上に試合が重く感じる。

私が、ここまでがんばれたのは、入部の時から一緒に苦しみや悲しみ、そして楽しみを分かち合える仲間がいたからだと思います。みんなで競い合ったり、励まし合ったりして今までやってこれたと思う。また、次第に「人よりもうまくなりたい」という気持ちが強くなつていき、

六月の大会が私たちの最後の大会になる。試合の重圧は大きい。でも、私を支えてくれた人たちに報いるためにも、私は残り少ない部活生活を精一杯がんばりたいと思う。そして、今までの努力の成果を発揮したい。私は、バドミントンを始めて本当にいろんな事を学んだと思う。だから、引退しても、バドミントンは続けて行きたい。



サンカヨウ
(メギ科)

文・写真 小松忠正

北海道から近畿地方までの亜高山地帯（標高一七〇〇～二五〇〇メートル）の湿り気の多い多雪地帯に主として生える多年草といわれます。根は横に這い、古い茎の基部には鬚根を出します。茎は一本一本直立し、高さ三十～五十センチ、葉は一枚で、一枚は大きく一枚は小さく、葉面に深いシワがあり光沢があります。五月月中旬ごろ純白の花をつけます。花はガクも花びらも六枚、雄しべも六個です。花の命は短く花後碧黒色の実をつけます。

東由利 郷土の野草

No.124

5/19 高橋キチエさん
5/11 嶽石シマ子さん
4/26 佐藤 良子さん
4/21 阿部サタエさん

●ごめい福をお祈りいたします

5/1 佐々木 儀子さん
田口桂子さん
5/29 高橋重保さん
佐藤美紀子さん
館合新田羽後町

●ご結婚おめでとう

(4/21
5/20届出)

戸籍 の窓口

カラフル
ナップス

なかよし広場



高瀬小中庭のなかよし広場には、花がいっぱい。六月下旬にはこんなにきれいになります。
(撮影・高瀬小 佐藤ノリ先生)

これまで「取材に行くので車を貸してください」と自動車を管理している課にお願いしてから出掛けたのですが、これからはそんな手間もかからず、うれしい気分。「広報ひがしゆり」の文字が入ったブルーの車に乗って、取材に出かけるのがとても楽しみです。数年越の要望をかなえてもらい、気持ちも新たに頑張ろうと思っている今日この頃です。

歴代の広報担当者が要望して「広報車」を五月末に購入することができました。四輪駆動車なので山道でもOK、とても便利になりました。

また、黄桜まつり花火大会に小笠原精治さん（土場沢出身、町田市在住）から金一封が届けられました。黄桜まつり花火大会に小笠原精治さん（土場沢出身、町田市在住）から金一封が届けられました。

町社会福祉協議会に、小野忠さん（下小屋）、阿部重一さん（十二ノ前）、小松彪さん（板戸）、小笠原豊夫さん（横渡出身、西宮市在住）、中西藏之助さん（下通）からご芳志が届けられました。

まごころ

6月→データ東由利

〈4/1～4/30〉

人口 ()は前月比

■男	2,679人 (—)
■女	2,820人 (△6)
■計	5,499人 (△6)
■世帯数	1,410戸 (△1)

()は1月からの累計

- 出生…3人(11)
- 死亡…5人(20)
- 転入…16人(35)
- 転出…20人(54)

■火災出動	0件(0)
■救急出動	10件(39)
■交通事故	4件(7)
•死亡	0人(0)
•傷者	4人(7)
■飲酒運転	0人(0)
■酒気帯び	0人(1)

カレンダー 6月の行事

1	株式会社黄桜の里業務開始
4	合併40周年記念、わらび座・梅若会社中ジョイント公演 (1:00開場、1:30開演、健康増進センター)
13	町畜産共進会(畜産広場)
14	本荘市由利郡地区身体障害者体育大会(市民グラウンド)
16	6月定例議会
21	高瀬小学区敬老会 (11:00、有鄰館)
22	八塩小学区敬老会 (11:00、有鄰館)
23	大琴小学区敬老会 (11:00、有鄰館)
25	市民スポーツ祭、ゲートボール大会 (8:30 市民グラウンド)